

情報公開文書

課題名 : 泌尿器がんにおける予後予測因子の後ろ向き多施設共同観察研究

研究期間: 臨床研究審査委員会承認日～2026年8月10日

研究開始予定日: 臨床研究審査委員会承認日～

1. 研究の対象

1998年1月以降に当院で泌尿器がんと診断された方

2. 研究目的・方法

泌尿器科に受診され「がん」と診断された患者様には、例えば、喫煙歴や年齢、採血データの違いなど、さまざまな背景の違いがあります。当教室でもそれらのデータから、どのようにすればより良い医療を患者様に提供できるかという課題に日々取り組んでおります。データが様々な病院で同じように当てはまるのかを検討するためには多施設で共同してデータを研究する必要があります。泌尿器がんと診断された患者様に対する治療効果を予測する因子を「5. 研究組織」に記載のある医療機関と協力して研究します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類 ※試料…血液、組織、細胞、体液、排泄物などヒトの体の一部

情報: 年齢、喫煙歴、血液データ、病期分類、病理学的所見、再発・転移の有無、生存率、薬剤効果等

4. 外部への試料・情報の提供

上記3. の情報は、個人情報データを削除し、研究用の番号を付けて取り扱うことで個人情報が漏洩しない様に十分に配慮し、当院の患者さんのデータは浜松医科大学を經由し大阪医科薬科大学へ送付致します。データの提供においては、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。個人情報と研究用の番号との関係(対比)は、原則として、当該研究に関わる者と個人情報の管理者のみが管理します。

試料・情報の提供を行う機関: 浜松医療センター 院長 海野直樹

5. 研究組織

研究代表者: 辻野 拓也(大阪医科薬科大学 泌尿器科学 講師)

共同研究機関: 大野 芳正(東京医科大学 泌尿器科学教室)

: 木村 高弘(東京慈恵会医科大学 泌尿器科学教室)

: 白木 良一(藤田医科大学 泌尿器科学教室)

: 稲元 輝生(浜松医科大学 泌尿器科学教室)

: 藤田 和利(近畿大学 泌尿器科学教室)

: 下村 達也(東京慈恵会医科大学附属第三病院)

: 山田 裕紀(東京慈恵会医科大学附属葛飾医療センター)

: 村上 雅哉(富士市立中央病院 責任者)

: 三木 淳(東京慈恵会医科大学附属柏病院 泌尿器科)

: 畠 憲一(厚木市立病院 泌尿器科)

: 安倍 弘和(亀田総合病院 泌尿器科)

: 小池 裕介(JR 東京総合病院 泌尿器科)

: 菅谷 真吾(町田市民病院 泌尿器科)

: 栢野 想太郎(太田記念病院 泌尿器科)

: 成岡 健人(練馬光が丘病院 泌尿器科)

: 安江 圭史(東京国際大堀病院 泌尿器科)

(様式4)

: 石井 元(東京都立病院機構 広尾病院 泌尿器科)
: 青木 崇一郎(大和徳洲会病院 泌尿器科)
: 荒木 元朗(岡山大学 泌尿器科学教室)
: 小村 和正(川崎医科大学医学部附属病院 泌尿器科)
: 小村 和正(川崎医科大学総合医療センター 泌尿器科)
: 古瀬 洋(聖隷三方原病院 泌尿器科)
: 永田 仁夫(浜松医療センター 泌尿器科)
: 松本 力哉(中東遠総合医療センター 泌尿器科)
: 海野 智之(遠州病院 泌尿器科)
: 水野 卓爾(磐田市立総合病院 泌尿器科)
: 坂本 信一(千葉大学医学部泌尿器科学教室)

6. 個人情報の取扱い

試料や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である大阪医科薬科大学が責任をもって適切に管理いたします。

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。
その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

浜松医療センター 泌尿器科 永田仁夫(当院研究責任者)

住所: 静岡県浜松市中央区富塚町 328

電話: 053-453-7111(病院代表)

研究代表者:

大阪医科薬科大学 泌尿器科学 講師 辻野拓也